

2016.1.18

中途採用実態調査 (2015年上半期実績、2016年度見通し)

株式会社リクルートホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:峰岸真澄)の人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、民間企業における2015年度上半期の中途採用実績、2016年度の中途採用の見通しに関する調査を行い、4,794社(回収率66.5%)より回答が得られましたので、ご報告いたします。

2016年度の中途採用はさらに増加の見通し

2015年度上半期において、約2社に1社は中途採用で人員を確保できず

【2016年度の中途採用見通し(正規社員)】

- ▶2016年度の中途採用の見通しについては、「増える」(14.1%)が「減る」(3.7%)を大きく上回っている(+10.4%ポイント)。(詳細は3ページ) 業種別(小分類)に見ると、「増える」が「減る」を上回っているのは、飲食サービス業(+39.5%ポイント)、情報通信業(+16.2%ポイント)などの人手不足が深刻な業種である。(詳細は4ページ)
- ▶2016年度の採用において、正規社員の採用に占める中途採用の比率を前年より高める企業は9.8%。業種別にみると、建設業(12.4%)、流通業(11.8%)、サービス・情報業(11.7%)における割合は、他の業種よりも高く、詳細別では、飲食サービス業(25.7%)、医療・福祉(18.4%)が相対的に高くなっている。

【2015年上半期の中途採用実績(正規社員)】

- ▶2015年度上半期中途採用を実施した理由を見ると、70.4%の企業は「欠員補充のため」としている。「自社の業績の変動により人材が必要となったため」が高いのは、半導体・電子・電気部品(60.9%)、建設業(55.8%)などである。(詳細は6ページ)
- ▶2015年度上半期中途採用において、「未経験者も採用対象とした」が41.3%、「対象年齢の幅を広げた」が27.7%、「経験・スキルの基準を下げた」が22.0%となっており、「給与などの処遇条件を高めた」が13.9%にとどまる。(詳細は8ページ)
- ▶2015年度上半期中途採用において、人員を確保できなかった企業は46.7%となっている。(詳細は9ページ) この割合は本調査を実施し比較可能な過去2年の中で最も高くなっている。(詳細は10ページ)

お問い合わせ先

株式会社リクルートホールディングス リクルートワークス研究所 戸田 淳仁
e-mail: works_1@r.recruit.co.jp <http://www.works-i.com/>

INDEX

調査概要	2
2016年度中途採用見通し(正規社員)	3~4
従業員規模別	3
業種別	4
2016年度中途採用比率の見通し(正規社員)	5
2015年度上半期 中途採用を実施した理由	6
2015年度上半期 中途採用における応募者の集めやすさ	7
2015年度上半期 中途採用における人員確保の方法	8
2015年度上半期 中途採用における人員確保	9
中途採用における集めやすさ・人員確保 経年比較	10
参考 地域別データ	11~12

【調査概要】

調査目的: 全国の民間企業を対象に、中途採用における求人動向を明らかにすること。

【2015年上半期調査】

調査対象: 従業員規模5人以上の全国の民間企業 7,210社

調査項目: 2015年度上半期中途採用状況・2016年度中途採用見通し

調査期間: 2015年10月2日~11月2日

回収社数: 4,794社(回収率66.5%)

ただし、2015年度上半期中途採用については、採用を実施した企業2,978社に限定して集計

回収方法: 電話・FAXにて回収

《調査結果を見る際の注意点》

※%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合があります

※業種別の表において、業種にその他の区分があるため、大分類の合計社数が回答社数と一致しません

リクルートワークス研究所について

リクルートワークス研究所は、1999年1月に設立された、株式会社リクルートホールディングスの中にある「人」と「組織」に関する研究部門。

＜設立目的＞

リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進。

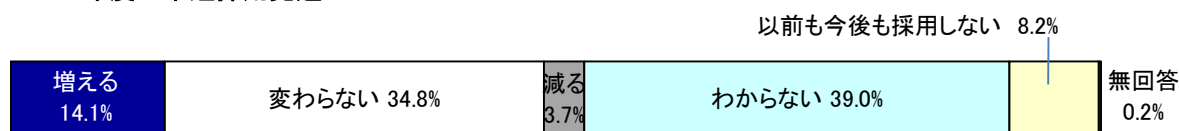
2016年度の中途採用見通し(正規社員)

2016年度の中途採用の見通しについては、「増える」(14.1%)が「減る」(3.7%)を大きく上回っている(+10.4ポイント)。

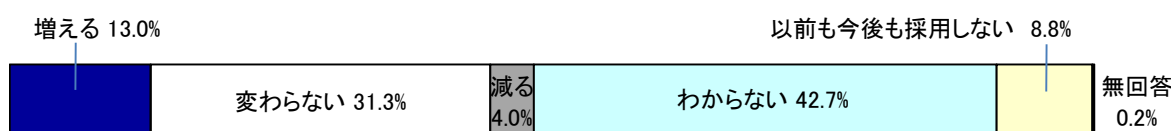
従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。

従業員規模を細かく見てみると、どの従業員規模においても「増える」が「減る」を上回っている。特に、従業員5~99人企業(+12.3ポイント)や従業員5000人以上企業(+12.1ポイント)では、他の従業員規模と比べて、「増える」が「減る」を比較的大きく上回っている。

■2016年度の中途採用見通し



<参考> 2015年度の中途採用見通し



■従業員規模別 2016年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
全体	4794	14.1%	34.8%	3.7%	39.0%	8.2%	0.2%	+10.4
1000人未満	3478	13.6%	34.8%	3.5%	39.2%	8.8%	0.1%	+10.1
5~99人	985	15.4%	32.3%	3.1%	40.1%	9.0%	-	+12.3
100~299人	1082	12.5%	34.9%	4.3%	39.6%	8.7%	-	+8.2
300~999人	1411	13.3%	36.4%	3.1%	38.3%	8.6%	0.3%	+10.2
1000人以上	1316	15.5%	34.8%	4.0%	38.6%	6.5%	0.5%	+11.5
1000~1999人	570	15.6%	37.2%	4.4%	34.6%	7.7%	0.5%	+11.2
2000~4999人	439	15.7%	32.3%	4.3%	41.2%	5.9%	0.5%	+11.4
5000人以上	307	15.0%	33.9%	2.9%	42.3%	5.2%	0.7%	+12.1

<参考> 従業員規模別 2015年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
1000人未満	3357	12.0%	31.1%	4.2%	43.0%	9.6%	0.1%	+7.8
1000人以上	1261	15.5%	31.8%	3.5%	42.0%	6.8%	0.3%	+12.0

2016年度の中途採用見通し(正規社員)

業種別を大分類で見ると、全ての業種において「増える」の方が「減る」を上回っている。

小分類別に見てみると、「増える」が「減る」を上回っているのは、飲食サービス業(+39.5ポイント)、情報通信業(+16.2ポイント)、小売業(+14.5ポイント)などであり、人手不足が顕著な業種を中心に「増える」が「減る」を上回っている。

■業種別 2016年度の中途採用見通し

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
建設業	370	16.8%	45.4%	2.7%	30.8%	4.1%	0.3%	+14.1
製造業	1667	11.5%	33.1%	4.6%	44.4%	6.2%	0.1%	+6.9
食品	221	8.6%	34.8%	1.8%	47.1%	7.7%	-	+6.8
化学・紙・石油	187	7.5%	31.6%	4.3%	50.3%	6.4%	-	+3.2
医薬・化粧品	51	2.0%	19.6%	9.8%	58.8%	7.8%	2.0%	-7.8
鉄鋼・非鉄金属・金属	149	11.4%	26.8%	4.0%	52.3%	5.4%	-	+7.4
機械・プラント・エンジニアリング	182	17.6%	36.3%	5.5%	37.9%	2.7%	-	+12.1
※コンピュータ・通信機器・OA機器関連	42	7.1%	31.0%	4.8%	45.2%	11.9%	-	+2.3
半導体・電子・電気部品	88	10.2%	37.5%	5.7%	39.8%	6.8%	-	+4.5
自動車・鉄道	157	11.5%	36.3%	5.1%	41.4%	5.1%	0.6%	+6.4
精密機械器具	81	14.8%	35.8%	3.7%	35.8%	9.9%	-	+11.1
流通業	921	14.7%	33.1%	2.4%	39.4%	10.3%	0.1%	+12.3
卸売業	482	12.9%	30.9%	2.7%	45.0%	8.5%	-	+10.2
小売業	439	16.6%	35.5%	2.1%	33.3%	12.3%	0.2%	+14.5
金融業	344	6.4%	26.5%	0.9%	48.8%	16.9%	0.6%	+5.5
銀行	63	11.1%	25.4%	3.2%	47.6%	11.1%	1.6%	+7.9
※証券	37	13.5%	40.5%	0.0%	45.9%	0.0%	-	+13.5
労働金庫・信用金庫・信用組合	164	1.2%	22.6%	0.0%	48.8%	27.4%	-	+1.2
サービス・情報業	1472	17.9%	36.8%	4.2%	32.7%	8.0%	0.3%	+13.7
情報通信業	346	18.8%	35.5%	2.6%	32.9%	9.8%	0.3%	+16.2
運輸業	236	16.1%	31.4%	5.1%	39.8%	7.6%	-	+11.0
不動産業	94	11.7%	42.6%	5.3%	33.0%	6.4%	1.1%	+6.4
飲食サービス業	76	42.1%	35.5%	2.6%	17.1%	2.6%	-	+39.5
教育・学習支援	71	14.1%	29.6%	2.8%	43.7%	9.9%	-	+11.3
医療・福祉	154	17.5%	43.5%	5.2%	29.2%	4.5%	-	+12.3
※電気・ガス・熱供給・水道業	43	4.7%	18.6%	2.3%	60.5%	14.0%	-	+2.4

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2015年度の中途採用見通し

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
建設業	325	19.1%	36.3%	3.1%	35.7%	5.5%	0.3%	+16.0
製造業	1649	10.8%	30.1%	4.9%	46.8%	7.4%	0.1%	+5.9
流通業	886	12.6%	29.2%	4.1%	43.5%	10.5%	0.1%	+8.5
金融業	346	6.1%	28.9%	2.9%	46.2%	15.6%	0.3%	+3.2
サービス・情報業	1365	16.2%	33.6%	3.6%	38.0%	8.3%	0.3%	+12.6

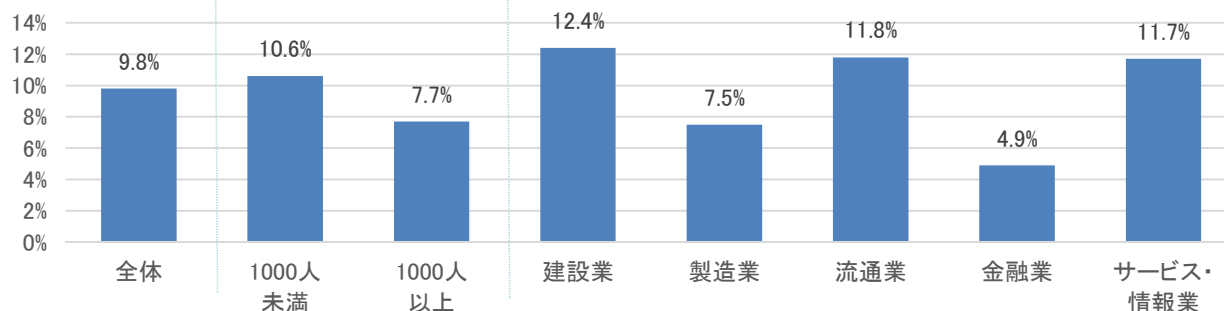
2016年度 中途採用比率の見通し(正規社員)

2016年度の採用において、正規社員の採用に占める中途採用の比率を前年より高める企業は9.8%。

従業員規模別にみると、中途採用比率を前年より高める企業の割合は1000人未満10.6%、1000人以上7.7%であり、従業員規模が小さくなるにつれ、回答企業割合が高くなっている。

業種別にみると、建設業(12.4%)、流通業(11.8%)、サービス・情報業(11.7%)における割合は、他の業種よりも高く、詳細別では、飲食サービス業(25.7%)、医療・福祉(18.4%)が相対的に高くなっている。

■2016年度の採用において、正規社員の採用に占める中途採用比率を前年より高める企業割合



		社数	中途採用比率を前年より高める企業割合
全体		4391	9.8%
従業員規模別	1000人未満	3169	10.6%
	5~99人	896	13.1%
	100~299人	988	10.5%
	300~999人	1285	9.0%
	1000人以上	1223	7.7%
	1000~1999人	523	6.7%
	2000~4999人	411	9.2%
5000人以上	289	7.3%	
業種別	建設業	354	12.4%
	製造業	1561	7.5%
	食品	204	4.4%
	化学・紙・石油	175	4.6%
	※医薬・化粧品	46	6.5%
	鉄鋼・非鉄金属・金属	141	10.6%
	機械・プラント・エンジニアリング	177	9.6%
	※コンピュータ・通信機器・OA機器関連	37	2.7%
	半導体・電子・電気部品	82	4.9%
	自動車・鉄道	148	8.8%
	精密機械器具	73	9.6%

		社数	中途採用比率を前年より高める企業割合
業種別	流通業	825	11.8%
	卸売業	441	8.6%
	小売業	384	15.4%
	金融業	284	4.9%
	銀行	55	3.6%
	※証券	37	13.5%
	労働金庫・信用金庫・信用組合	119	2.5%
	サービス・情報業	1349	11.7%
	情報通信業	311	8.7%
	運輸業	218	12.8%
	不動産業	87	4.6%
	飲食サービス業	74	25.7%
	教育・学習支援	64	4.7%
医療・福祉	147	18.4%	
※電気・ガス・熱供給・水道業	37	5.4%	

注)2016年度の中途採用見通しが「増える」「変わらない」「減る」「わからない」とした企業を集計対象とした

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

2015年度上半期 中途採用を実施した理由

2015年度上半期中途採用を実施した理由として、「欠員補充のため」が70.4%と高く、「自社の業績の変動により人材が必要となったため」39.6%、「新事業や新規出店により人材が必要となったため」25.1%となっている。

従業員規模別に見ると、規模が大きくなるにつれ「欠員補充のため」の割合が減り、業績の変動や新事業・新規出店を理由とする割合が高くなっている。

業種別に見ると、「欠員補充のため」が相対的に高いのは、医療・福祉(88.7%)、食品(80.5%)などである。「自社の業績の変動により人材が必要となったため」が高いのは、半導体・電子・電気部品(60.9%)、建設業(55.8%)などである。「新事業や新規出店により人材が必要となったため」が高いのは、飲食サービス業(57.8%)、小売業(40.2%)などである。

■従業員規模別 2015年度上半期 中途採用を実施した理由(複数回答)

	社数	自社の業績の変動により人材が必要となったため	新事業や新規出店により人材が必要となったため	欠員補充のため	その他	無回答
全体	2978	39.6%	25.1%	70.4%	7.4%	0.2%
1000人未満	1995	36.9%	16.8%	73.1%	6.1%	0.2%
5～99人	484	31.0%	8.9%	71.5%	5.8%	0.2%
100～299人	637	34.7%	14.6%	76.3%	5.8%	—
300～999人	874	41.9%	22.9%	71.6%	6.5%	0.2%
1000人以上	983	45.1%	41.9%	65.1%	10.0%	0.3%
1000～1999人	398	43.0%	34.2%	68.8%	8.5%	—
2000～4999人	342	48.8%	40.4%	65.8%	9.9%	0.3%
5000人以上	243	43.2%	56.8%	58.0%	12.3%	0.8%

■業種別 2015年度上半期 中途採用を実施した理由(複数回答)

	社数	自社の業績の変動により人材が必要となったため	新事業や新規出店により人材が必要となったため	欠員補充のため	その他	無回答
全体	2978	39.6%	25.1%	70.4%	7.4%	0.2%
建設業	240	55.8%	10.8%	60.8%	7.1%	0.4%
製造業	1109	41.6%	25.1%	71.1%	7.0%	0.1%
食品	128	27.3%	13.3%	80.5%	10.2%	—
化学・紙・石油	121	33.1%	28.9%	73.6%	7.4%	—
鉄鋼・非鉄金属・金属	89	42.7%	21.3%	67.4%	14.6%	—
機械・プラント・エンジニアリング	147	49.0%	26.5%	69.4%	8.2%	—
半導体・電子・電気部品	64	60.9%	37.5%	65.6%	4.7%	—
自動車・鉄道	121	51.2%	23.1%	63.6%	6.6%	—
精密機械器具	61	47.5%	26.2%	68.9%	1.6%	—
流通業	541	35.3%	29.6%	75.2%	6.1%	—
卸売業	285	38.6%	20.0%	74.0%	6.0%	—
小売業	256	31.6%	40.2%	76.6%	6.3%	—
金融業	136	29.4%	19.1%	52.2%	27.2%	—
サービス・情報業	945	37.1%	27.0%	72.0%	5.7%	0.4%
情報通信業	220	54.1%	27.7%	58.6%	8.2%	0.5%
運輸業	152	26.3%	22.4%	78.3%	5.9%	—
不動産業	55	36.4%	29.1%	56.4%	10.9%	3.6%
飲食サービス業	64	25.0%	57.8%	73.4%	3.1%	1.6%
医療・福祉	124	12.9%	20.2%	88.7%	4.8%	—

注)2015年度上半期(2015年4月～9月)において、中途採用を実施した企業を集計対象とした
注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

2015年度上半期 中途採用における応募者の集めやすさ

2015年度上半期における中途採用の応募の集めやすさは、「集めにくかった」が38.8%と、「集めやすかった」(3.9%)を大きく上回っている。また、「変わらない」は38.9%となっている。

従業員規模別に見ると、5～99人企業、100～299人企業において、「集めにくかった」が他の規模よりも高い。

業種別に見ると、建設業やサービス・情報業において「集めにくかった」が他の業種よりも高い一方、金融業においては半数以上が「変わらない」としている。小分類では、「集めにくかった」が高いのは、飲食サービス業(53.1%)、食品(46.1%)、不動産業(45.5%)などである。

■従業員規模別 2015年度上半期 中途採用における応募者の集めやすさ

	社数	集めやすかった	変わらない	集めにくかった	わからない	その他・無回答
全体	2978	3.9%	38.9%	38.8%	17.3%	1.1%
1000人未満	1995	4.5%	37.9%	39.6%	17.1%	1.0%
5～99人	484	5.8%	34.7%	43.0%	15.9%	0.6%
100～299人	637	4.9%	34.7%	41.4%	18.4%	0.6%
300～999人	874	3.4%	42.0%	36.5%	16.8%	1.3%
1000人以上	983	2.7%	41.0%	37.0%	17.8%	1.4%
1000～1999人	398	2.3%	41.0%	37.4%	18.3%	1.1%
2000～4999人	342	3.8%	40.9%	36.3%	17.3%	1.8%
5000人以上	243	2.1%	41.2%	37.4%	17.7%	1.6%

■業種別 2015年度上半期 中途採用における応募者の集めやすさ

	社数	集めやすかった	変わらない	集めにくかった	わからない	その他・無回答
全体	2978	3.9%	38.9%	38.8%	17.3%	1.1%
建設業	240	2.1%	37.9%	43.3%	15.4%	1.2%
製造業	1109	4.1%	39.7%	36.7%	18.8%	0.8%
食品	128	3.1%	28.9%	46.1%	21.9%	-
化学・紙・石油	121	5.0%	47.1%	27.3%	17.4%	3.3%
鉄鋼・非鉄金属・金属	89	2.2%	41.6%	33.7%	21.3%	1.1%
機械・プラント・エンジニアリング	147	4.1%	42.2%	39.5%	14.3%	-
半導体・電子・電気部品	64	4.7%	43.8%	31.3%	20.3%	-
自動車・鉄道	121	3.3%	39.7%	42.1%	14.9%	-
精密機械器具	61	4.9%	47.5%	27.9%	16.4%	3.3%
流通業	541	4.1%	37.7%	38.8%	17.7%	1.7%
卸売業	285	3.5%	38.9%	36.5%	20.7%	0.4%
小売業	256	4.7%	36.3%	41.4%	14.5%	3.1%
金融業	136	2.2%	53.7%	19.1%	23.5%	1.4%
サービス・情報業	945	4.3%	36.7%	42.9%	15.1%	0.9%
情報通信業	220	3.2%	35.0%	40.5%	20.9%	0.5%
運輸業	152	6.6%	34.9%	43.4%	15.1%	-
不動産業	55	5.5%	27.3%	45.5%	14.5%	7.2%
飲食サービス業	64	3.1%	31.3%	53.1%	12.5%	-
医療・福祉	124	8.9%	43.5%	41.9%	5.6%	0.8%

注)2015年度上半期(2015年4月～9月)において、中途採用を実施した企業を集計対象とした

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

2015年度上半期 中途採用における人数確保の方法(正規社員)

2015年度上半期中途採用において、「未経験者も採用対象とした」が41.3%、「対象年齢の幅を広げた」が27.7%、「経験・スキルの基準を下げた」が22.0%となっており、「給与などの処遇条件を高めた」が13.9%にとどまる。

従業員規模別に見ると、規模が小さくなるにつれ「未経験者を採用対象とした」が高くなり、「どれもしていない」が低くなっている。

業種別に見ると、流通業、サービス・情報業において「未経験者も採用対象とした」の割合が高い。小分類では、小売業、医療・福祉において「未経験者も採用対象とした」の割合が6割を超え、他の業種よりも高い。また、半導体・電子・電気部品や飲食サービス業において、「対象年齢の幅を広げた」が4割を超え、他の業種よりも高い。

■従業員規模別 2015年度上半期 中途採用における人員確保の方法(複数回答)

	社数	未経験者も採用対象とした	給与などの処遇条件を高めた	経験・スキルの基準を下げた	対象年齢の幅を広げた	どれもしていない	無回答
全体	2978	41.3%	13.9%	22.0%	27.7%	35.2%	0.4%
1000人未満	1995	45.8%	15.0%	22.8%	29.5%	30.8%	0.3%
5~99人	484	58.3%	19.4%	25.4%	28.7%	22.1%	0.2%
100~299人	637	49.5%	12.7%	20.7%	28.9%	30.0%	-
300~999人	874	36.2%	14.3%	22.9%	30.3%	36.2%	0.6%
1000人以上	983	32.3%	11.7%	20.4%	24.2%	44.3%	0.6%
1000~1999人	398	28.9%	12.8%	21.6%	26.1%	43.2%	0.5%
2000~4999人	342	35.1%	10.8%	20.5%	24.0%	45.9%	0.6%
5000人以上	243	34.2%	11.1%	18.5%	21.4%	43.6%	0.8%

■業種別 2015年度上半期 中途採用における人員確保の方法(複数回答)

	社数	未経験者も採用対象とした	給与などの処遇条件を高めた	経験・スキルの基準を下げた	対象年齢の幅を広げた	どれもしていない	無回答
全体	2978	41.3%	13.9%	22.0%	27.7%	35.2%	0.4%
建設業	240	33.8%	17.1%	27.1%	32.5%	32.1%	0.4%
製造業	1109	30.7%	10.7%	22.3%	29.5%	41.7%	0.2%
食品	128	46.9%	10.2%	13.3%	22.7%	36.7%	-
化学・紙・石油	121	28.1%	12.4%	19.0%	24.8%	47.9%	0.8%
鉄鋼・非鉄金属・金属	89	46.1%	6.7%	22.5%	19.1%	40.4%	-
機械・プラント・エンジニアリング	147	20.4%	10.2%	23.8%	33.3%	47.6%	-
半導体・電子・電気部品	64	14.1%	15.6%	21.9%	45.3%	35.9%	-
自動車・鉄道	121	26.4%	6.6%	32.2%	28.9%	39.7%	0.8%
精密機械器具	61	18.0%	11.5%	24.6%	31.1%	49.2%	-
流通業	541	54.2%	13.3%	19.8%	25.5%	30.1%	0.2%
卸売業	285	46.0%	8.1%	19.6%	27.0%	36.1%	-
小売業	256	63.3%	19.1%	19.9%	23.8%	23.4%	0.4%
金融業	136	35.3%	11.0%	9.6%	19.9%	47.1%	1.5%
サービス・情報業	945	49.3%	17.8%	23.5%	26.9%	29.7%	0.6%
情報通信業	220	30.5%	14.1%	26.8%	32.3%	36.8%	0.5%
運輸業	152	55.3%	13.8%	19.7%	27.6%	28.9%	-
不動産業	55	47.3%	12.7%	27.3%	18.2%	34.5%	3.6%
飲食サービス業	64	57.8%	32.8%	28.1%	43.8%	17.2%	-
医療・福祉	124	60.5%	21.8%	15.3%	16.1%	25.8%	-

注)2015年度上半期(2015年4月~9月)において、中途採用を実施した企業を集計対象とした

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

2015年度上半期 中途採用における人員の確保(正規社員)

2015年度上半期中途採用において、人員を確保できなかった企業は46.7%となっている。

従業員規模別に見ると、5～99人企業において、人員を確保できなかった企業は49.2%と、他の規模に比べて高くなっている。

業種別に見ると、建設業(51.7%)やサービス・情報業(50.5%)において、人員を確保できなかった企業の割合が高い。小分類では、自動車・鉄道(60.3%)、半導体・電子・電気部品(59.4%)、運輸業(53.3%)などにおいて、人員を確保できなかった企業の割合が高い。

■従業員規模別 2015年度上半期 中途採用における人員の確保

	社数	確保できた	確保できなかった	無回答
全体	2978	51.9%	46.7%	1.4%
1000人未満	1995	52.4%	46.9%	0.7%
5～99人	484	50.4%	49.2%	0.4%
100～299人	637	51.8%	47.9%	0.3%
300～999人	874	54.0%	45.0%	1.0%
1000人以上	983	50.8%	46.3%	3.0%
1000～1999人	398	51.8%	46.7%	1.5%
2000～4999人	342	48.5%	47.4%	4.1%
5000人以上	243	52.3%	44.0%	3.7%

■業種別 2015年度上半期 中途採用における人員の確保

	社数	確保できた	確保できなかった	無回答
全体	2978	51.9%	46.7%	1.4%
建設業	240	46.7%	51.7%	1.7%
製造業	1109	54.6%	44.4%	1.1%
食品	128	64.1%	35.9%	-
化学・紙・石油	121	66.1%	32.2%	1.7%
鉄鋼・非鉄金属・金属	89	55.1%	43.8%	1.1%
機械・プラント・エンジニアリング	147	49.0%	49.7%	1.4%
半導体・電子・電気部品	64	39.1%	59.4%	1.6%
自動車・鉄道	121	38.0%	60.3%	1.7%
精密機械器具	61	62.3%	37.7%	-
流通業	541	54.9%	44.2%	0.9%
卸売業	285	60.4%	38.9%	0.7%
小売業	256	48.8%	50.0%	1.2%
金融業	136	56.6%	39.0%	4.4%
サービス・情報業	945	47.9%	50.5%	1.6%
情報通信業	220	46.8%	51.4%	1.8%
運輸業	152	45.4%	53.3%	1.3%
不動産業	55	47.3%	45.5%	7.3%
飲食サービス業	64	51.6%	48.4%	-
医療・福祉	124	51.6%	47.6%	0.8%

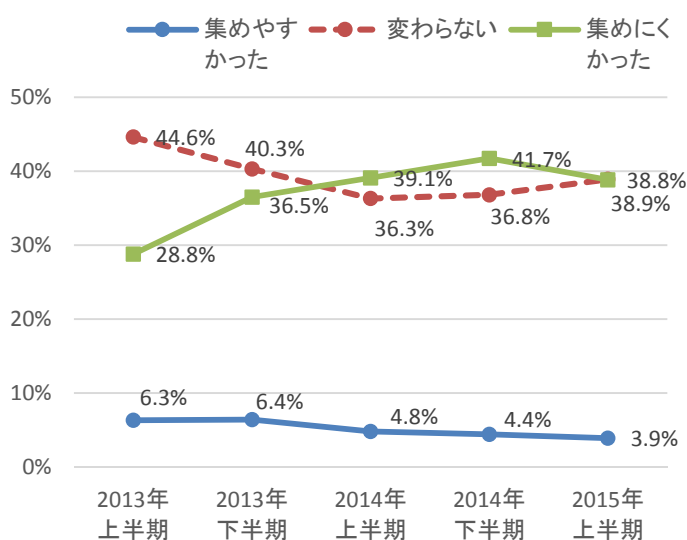
注)2015年度上半期(2015年4月～9月)において、中途採用を実施した企業を集計対象とした
注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

中途採用における集めやすさ・人員確保 経年比較

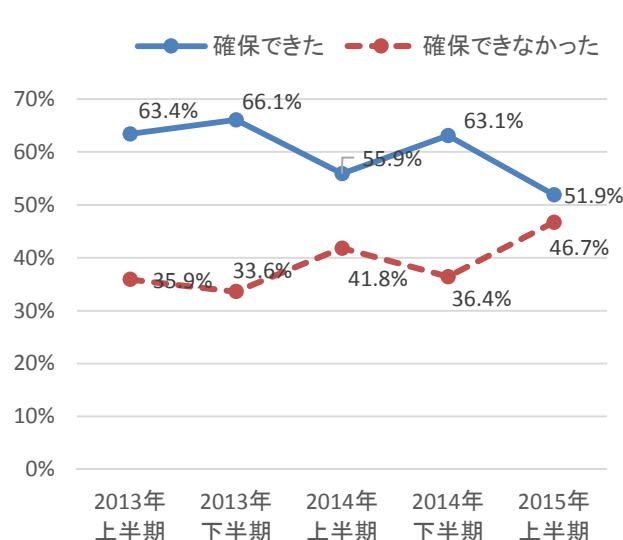
中途採用における応募者の集めやすさを経年比較すると、2014年上半期より「変わらない」の割合が高くなり、2015年上半期では38.9%。「集めにくかった」は2014年下半期の41.4%より低下し、2015年上半期では38.8%。

中途採用における人員確保を経年比較をすると、2015年度上半期の「確保できなかった」が46.7%と、過去2年ほどと比較して割合が最も高い。

■ 中途採用における応募者の集めやすさ 経年比較



■ 中途採用における人員の確保 経年比較



■ 中途採用における応募者の集めやすさ 経年比較

	社数	集めやすかった	変わらない	集めにくかった	わからない	その他・無回答
2013年上半期	2769	6.3%	44.6%	28.8%	19.1%	1.2%
2013年下半期	2752	6.4%	40.3%	36.5%	16.3%	0.6%
2014年上半期	2751	4.8%	36.3%	39.1%	19.2%	0.6%
2014年下半期	2631	4.4%	36.8%	41.7%	16.4%	0.7%
2015年上半期	2978	3.9%	38.9%	38.8%	17.3%	1.1%

■ 中途採用における人員の確保 経年比較

	社数	確保できた	確保できなかった	無回答
2013年上半期	2769	63.4%	35.9%	0.7%
2013年下半期	2752	66.1%	33.6%	0.3%
2014年上半期	2751	55.9%	41.8%	2.3%
2014年下半期	2631	63.1%	36.4%	0.5%
2015年上半期	2978	51.9%	46.7%	1.4%

注) 中途採用を実施した企業を集計対象とした

【参考】 地域別データ

■地域別 2016年度の中途採用見通し(正規社員)

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
全体	4794	14.1%	34.8%	3.7%	39.0%	8.2%	0.2%	+10.4
北海道	190	11.6%	36.3%	3.7%	41.1%	7.4%	-	+7.9
東北	223	13.9%	39.5%	2.7%	34.1%	9.9%	-	+11.2
関東	2105	14.4%	36.3%	3.8%	37.4%	7.4%	0.5%	+10.6
中部	812	14.0%	34.7%	3.9%	37.8%	9.5%	-	+10.1
近畿	757	14.8%	30.9%	3.8%	42.8%	7.7%	-	+11.0
中国・四国	411	16.3%	34.1%	2.4%	39.2%	8.0%	-	+13.9
九州	296	9.5%	30.4%	3.4%	46.3%	10.5%	-	+6.1

■地域別 2016年度の中途採用比率を引き上げる企業(正規社員の採用に占める比率)

	社数	中途採用比率を 前年より高める 企業割合
全体	4391	9.8%
北海道	176	9.1%
東北	201	13.4%
関東	1938	8.3%
中部	735	10.5%
近畿	699	10.7%
中国・四国	378	11.9%
九州	265	11.7%

■地域別 2015年度上半期 中途採用を実施した理由(複数回答、中途採用を実施した企業)

	社数	自社の業績の変動により人材が必要となったため	新事業や新規出店により人材が必要となったため	欠員補充のため	その他	無回答
全体	2978	39.6%	25.1%	70.4%	7.4%	0.2%
北海道	97	28.9%	12.4%	70.1%	6.2%	-
東北	111	27.9%	14.4%	77.5%	7.2%	-
関東	1427	43.0%	29.6%	70.1%	6.7%	0.4%
中部	473	38.1%	21.4%	71.2%	6.1%	-
近畿	476	40.1%	26.3%	71.0%	8.4%	-
中国・四国	236	36.0%	17.8%	68.6%	11.9%	-
九州	158	32.3%	19.0%	67.1%	8.9%	0.6%

注)地域は本社所在地の都道府県を示しており、地域区分は下記の通り

北海道:北海道

東北:青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部:山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿:三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

【参考】地域別データ

■地域別 2015年度上半期 中途採用における応募の集めやすさ(中途採用を実施した企業)

	社数	集めやすかった	変わらない	集めにくかった	わからない	その他・無回答
全体	2978	3.9%	38.9%	38.8%	17.3%	1.1%
北海道	97	1.0%	40.2%	42.3%	15.5%	1.0%
東北	111	5.4%	37.8%	40.5%	15.3%	0.9%
関東	1427	3.9%	41.5%	35.5%	17.7%	1.6%
中部	473	3.8%	35.5%	42.3%	17.5%	0.8%
近畿	476	3.2%	35.5%	41.2%	19.7%	0.4%
中国・四国	236	6.4%	37.7%	41.9%	13.1%	0.8%
九州	158	3.8%	38.0%	43.0%	15.2%	-

■地域別 2015年度上半期 中途採用における人員確保の方法(複数回答、中途採用を実施した企業)

	社数	未経験者も採用対象とした	給与などの処遇条件を高めた	経験・スキルの基準を下げた	対象年齢の幅を広げた	どれもしていない	無回答
全体	2978	41.3%	13.9%	22.0%	27.7%	35.2%	0.4%
北海道	97	53.6%	22.7%	15.5%	23.7%	25.8%	-
東北	111	57.7%	21.6%	18.9%	27.0%	23.4%	-
関東	1427	38.1%	12.4%	22.1%	28.7%	37.9%	0.6%
中部	473	38.7%	12.3%	22.2%	25.8%	38.1%	0.4%
近畿	476	39.9%	14.1%	25.4%	27.9%	33.6%	0.2%
中国・四国	236	55.1%	16.1%	19.9%	30.9%	29.7%	-
九州	158	43.7%	18.4%	20.3%	22.8%	29.7%	-

■地域別 2015年度上半期 中途採用における人員の確保(中途採用を実施した企業)

	社数	確保できた	確保できなかった	無回答
全体	2978	51.9%	46.7%	1.4%
北海道	97	49.5%	50.5%	-
東北	111	53.2%	45.9%	0.9%
関東	1427	54.0%	44.1%	1.9%
中部	473	46.5%	51.8%	1.7%
近畿	476	54.0%	44.7%	1.3%
中国・四国	236	44.9%	55.1%	-
九州	158	53.8%	46.2%	-

注)地域は本社所在地の都道府県を示しており、地域区分は下記の通り

北海道:北海道

東北:青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部:山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿:三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県